



今月のテーマ  
医療法改正

〒250-0303  
TEL:0243-22-6666

**予防接種専用の時間**  
毎週水曜日を除く午後1:30~2:00  
水曜日の午後は予防接種、学校検診などで毎週不在となりますが、通常の診療時間での臨時的予定はありません。

一方、皆さんはそれぞれ加入している健康保険に対して、保険料を支払っているわけですが、そのお金を財源としております。ですから、全然病気になる方はお金を払うだけで、他の人にそのお金を使われているわけですが、ひとたび病気になったときは、その恩恵にあづ

今月は、今国会で問題となっております医療法改正について取り上げてみます。まず、保険制度について説明します。医療機関を受診してかかった費用のうち、その一部を皆さんが負担しています。国民健康保険の方ですと三割、社会保険の場合は、本人ですと一割、家族の方で二割です。たとえば、社会保険家族の方ですと風邪などで受診した場合5000円かかった場合、その三割の1500円を窓口で支払うこととなります。私たちが医療機関では、診療報酬明細書というものを支払い基金というところに一人一人について提出し、残りの三五〇〇円をいただいています。これが、なかなか大変でどの医療機関でも月末はこの作業で忙しいわけです。もし、この請求にわずかも間違いがあるとお金を払ってもらえませんが、保険証が変更になったときなどはすぐにお知らせください。

**「医学常識のウソ?ホント?」**

**風邪とお風呂:** 風邪をひいたらお風呂はダメというのが、昔は常識でした。でも、今は違います。風邪気味でも熱がなければお風呂に入ってもかまわないのです。一日を通して37.5 以下でしたら、湯冷めに気をつけてお風呂に入れてあげてください。お風呂の蒸気はのどに適度の湿り気を与え、皮膚を清潔にして新陳代謝を高め、さっぱりすることでぐすり寝られるなどお風呂に入ることの利点が見直され、最近では「風邪気味=お風呂はダメ」という従来の考え方は否定されています。

かされるわけではお互い様ということになるかと思えます。ところが、年々医療費が高騰し健康保険の財源が不足してきたという問題が持ち上がりました。そのため、皆さんからもっと保険料をいただくこととなったわけです。たとえば

社会保険の本人で、これまでかかった費用の一割を負担していたのを二割負担していただきたいた言つたものです。さらに政府案では、どの方にも薬代を一割について一日一五円ずつ負担していただきたいた言つています。ここで、考えていただきたいた言つて、負担額を増やすことはかり考えている点です。医療費を安くするといつたことでも問題は解決するはずで、そちらもいろいろと考える解決案には疑問が残ります。薬漬け、検査漬けといつたことがよく言われますが、医療機関の立場から内情をお話しすれば、確かに薬を処方すれば多少の収入が得られま

**スタッフ紹介**

今回は当院の最長老、根本和子さんの紹介です。最長老と言っても、当院のスタッフ4人の中ではなのですが、1959年生まれの歳。さそり座で、血液型はA型。家族は、父母、夫、子供4人(男の子2人・女の子2人)の8人。食事の時は、とてもにぎやかとのこと。登山が大好きで、高山植物の探索(採取ではありません念のため)・鑑賞が趣味。スポーツはママさんバレーにスキーなどなど。将来の夢は、家族全員で海外旅行をしたいことだそうです。ちょっとひとこと、平成四年に開業と同時に勤務しましたので今年で5年目となりました。毎日たくさんの人との出会いを大切にしています。どうぞよろしくおねがいします。



すが、それはごくごくわずかなもので、少なくとも私は収入を意識してお薬を出したり検査をしたことはありませんし、おそらく世の中の多くのドクターもそうだと思います。医療費の約三割をしめる薬剤費、その日本の薬は世界一高いと言つたことに注目してください。日本の新薬はアメリカやドイツの約二倍、フランスやイギリスの約四倍となっています。この薬の値段を決めているのは、厚生省です。高い値段がついて、得をするのは製薬メーカー、その値段を決めているのは厚生省、しかも薬の値段を決める根拠は全く公にされていない。このブラックボックスの中身を私たちはどうして見ることができません。薬害エイズ、厚生官僚の天下りなどが昨今頻繁に取りざたされているため、ついで色眼鏡で見えてしまうのかもしれない。もし、このまま決まってしまうれば、具合が悪く

でも気軽に医療機関を受診できなくなる問題ですので、是非今後の成り行きに注目してみてください。堅い話になってしまいましたが、問題が問題だけにちょっととりあげてみました。

**キッズステーション**

子供用の待合室に設置してありますテレビでは、従来ビデオを流しておりましたが、今回衛星放送(パルフェクトV)のキッズステーションを流すことにしました。これは一日中子供向けの番組を流しているチャンネルですので、待っている間退屈しないようになれればいいなあと思つています。もっとも、テレビに夢中になり、順番がきてももっと見ていたいとぐずぐずしてしまつケースもあるようで、なかなか難しいところではあります。あまりおもしろい番組でない場合は、受付に言つただければ従来通りのビデオも流せます。



**「小児科豆知識」**

今回は、リンゴ病について取り上げてみます。正式な病名は伝染性紅斑といい、パルボウイルスが原因でおこります。ほっぺがリンゴのように赤くなるので、このような名前がついていますが、ほっぺのほかに腕や太ももに赤い斑点やまだら模様ができます。自然に治りますが、かゆみ強い時は、かゆみ止めを処方します。ほっぺが赤くなったときには、すでにうつる時期を過ぎていますので、学校や幼稚園を休む必要はありません。食べ物も普段通りでかまいませんし、お風呂にも入ってもかまいません。高い熱がでたときやかゆみ強いとき、元気がなくなってきたときなどは、別の病気かもしれませんので、みせにきてください。